

新版

中日交流

标准日本语

同步导学与测试

初级（上、下）

池建新 唐敏婧 林祥瑜 编著



东南大学出版社
Southeast University Press

新 版

《中日交流标准日本语》

同步导学与测试

初级(上、下)

池建新 唐敏婧 林祥瑜 编著

东南大学出版社
· 南京 ·

前 言

新版《中日交流标准日本语》是中国人民教育出版社和日本光村图书出版株式会社合作编写的一套精品日语教科书。该书充分考虑到了中国人学习日语的特点,不仅重视日常会话的实用性,而且循序渐进、有计划地选择了词汇、句型和语法项目,并配有大量新颖、活泼的插图,内容富有趣味性和启发性,同时还有详细的解说和练习,让我们可以轻松系统地学到系统、纯正、自然优美的标准日本语。该书旧版从出版以来就一直深受广大日语学习者的欢迎,如今新版的出版使这套教材更具有时代气息,焕发出了新的光彩。

为使广大新版《中日交流标准日本语》的读者更好地使用该书,并能够检验自己的学习效果,我们编写了这套《新版〈中日交流标准日本语〉同步导学与测试》,该书对新版《中日交流标准日本语》每课中的重点词汇作了补充注释,对句型、语法进行了提炼和解析,为每课都设计了检验自身学习效果的自测练习,并附了详细的答案,所以该书不仅可以同新版《中日交流标准日本语》配合使用取得较好的学习效果,而且也可以为以其他教材作为课本或具有日语语音知识的各类日语初学者使用。本书在编写过程中,得到了江苏省翻译协会秘书长吴文智研究员及卢月、刘娟、胡俊、邱颖萍、杨传兵、李茂广、周雨蒙等人的大力支持和热情帮助,在此表示感谢。

由于编著者水平所限,书中肯定还有一些错误或不足之处,衷心希望广大读者及日语界同仁批评指导。

编著者

目 录

语音知识小结	1
第一单元 小李赴日	4
第1课 李さんは中国人です	4
第2课 これは本です	8
第3课 ここはデパートです	12
第4课 部屋に机といすがあります	16
第二单元 小李的公司生活	21
第5课 森さんは7時に起きます	21
第6课 吉田さんは来月中国へ行きます	27
第7课 李さんは毎日コーヒーを飲みます	32
第8课 李さんは日本語で手紙を書きます	36
第三单元 小李在箱根	41
第9课 四川料理は辛いです	41
第10课 京都の紅葉は有名です	47
第11课 小野さんは歌が好きです	53
第12课 李さんは森さんより若いです	58
第四单元 小李的公司生活	62
第13课 机の上に本が3冊あります	62
第14课 昨日デパートへ行って、買い物しました	67
第15课 小野さんは今新聞を読んでいます	74
第16课 ホテルの部屋は広くて明るいです	80
第五单元 小李在日本迎接新春	87
第17课 私は新しい洋服がほしいです	87
第18课 携帯電話はとても小さくなりました	92
第19课 部屋のかぎを忘れないでください	97
第20课 スミスさんはピアノを弾くことができます	106
第六单元 再见！日本	111
第21课 わたしはすき焼きを食べたことがあります	111
第22课 森さんは毎晩テレビを見る	116
第23课 休みの日、散歩したり、買い物に行ったりします	121
第24课 李さんはもうすぐ来ると思います	126
第七单元 森赴北京	132
第25课 これは明日会議で使う資料です	132
第26课 自転車に2人で乗るのは危ないです	138
第27课 子供のとき、大きな地震がありました	145

第28課 馬さんはわたしに地図をくれました	150
第八單元 余暇	154
第29課 電気を消せ	154
第30課 もう11時だから寝よう	160
第31課 このボタンを押すと、電源が入ります	165
第32課 今度の日曜日に遊園地へ行くつもりです	170
第九單元 小野赴北京	175
第33課 電車が急に止まりました	175
第34課 壁にカレンダーが掛けてあります	182
第35課 明日雨が降ったら、マラソン大会は中止です	189
第36課 遅くなって、すみません	195
第十單元 游覧北京	200
第37課 優勝すれば、オリンピックに出場することができます	200
第38課 戴さんは英語が話せます	204
第39課 眼鏡をかけて本を読みます	209
第40課 これから友達と食事に行くところです	213
第十一單元 在北京的工作情况	217
第41課 李さんは部長にほめられました	217
第42課 テレビをつけたまま、出かけてしまいました	222
第43課 陳さんは息子をアメリカに留学させます	227
第44課 玄関のところにだれかいるようです	233
第十二單元 新的拓展	238
第45課 少子化が進んで、日本の人口はだんだん減っていくでしょう	238
第46課 これは柔らかくて、まるで本物の毛皮のようです	242
第47課 周先生は明日日本へ行かれます	247
第48課 お荷物は私がお持ちします	251
综合测试练习题一(上册)	258
综合测试练习题二(上册)	265
综合测试练习题三(上册)	272
综合测试练习题四(上册)	279
综合测试练习题五(上册)	286
综合测试练习题六(下册)	291
综合测试练习题七(下册)	298
综合测试练习题八(下册)	305
综合测试练习题九(下册)	312
综合测试练习题十(下册)	319
自我测试答案	327
综合测试练习题答案	353
参考书目	361

语音知识小结

一、语音学习重点

- (1) 了解假名的产生,掌握假名的书写;
- (2) 通过对假名字源的学习,记忆假名;
- (3) 了解日语词汇的发音规则;
- (4) 掌握元音、清辅音、浊音和半浊音的发音方法;
- (5) 掌握特殊音节长音、促音、拨音的发音要领;
- (6) 掌握拗音和拗长音的发音。

※通过本部分的学习要达到以下要求:

- (1) 听:能听清和分辨所学每个假名的发音。
- (2) 说:能灵活运用并会说本节所学的常用寒暄语。
- (3) 读:能正确朗读所学的假名、单词。
- (3) 写:能正确书写所学的每个假名和日语汉字。

二、日语的发音

(1) 元音与辅音

首先,要掌握的是日语语音中只有「あ」「い」「う」「え」「お」五个元音音素,日本人称其为“母音”。发元音时声带振动,气流不受发音器官的阻碍,仅由舌位、口形来调节。日语的元音在任何语音环境中都保持音色的相对稳定,开口和舌位的变化幅度都小于汉语。其余音节的发音都是由辅音和这五个母音组合而成的“子音”。日语元音音素少,是开音节语言。这点和意大利语、西班牙语类似(从元音数来看,汉语有7个、英语有12个、俄语有6个、朝鲜语有11个、法语有16个)。

浊音和半浊音

「か」行浊音:由辅音[g]和「あ」行五个元音,即[a][i][u][e][o]构成。

发音练习:かげぎ がごく ぎげが くごが げがぎく ごげがぎ がぎぐげご
ギゲガ グゴガ ガゲギ ガゴグ グギガゲ キガゲゴ ゴゲグギガ

「ぎ」行浊音:由辅音[dz]和「あ」行中四个元音构成,另一个「い」段音「じ」由[dʒ]和[i]构成。

发音练习:ぎぜじ ぎずぎ じぜぞ ぜぎじず ぞぎぜじ ぎじずぜぞ
ジゼザ ザズゾ ソゼジ ズジザゼ ジゼザゾ ソゼズジザ

「だ」行浊音:由辅音[d]和「あ」行三个元音构成,另外「い」段音「ぢ」由[dʒ]和[i]构成,与「ぎ」行「じ」发音相同。「う」段音「づ」由[dz]和[u]构成,与「ぎ」行「ず」发音相同。

发音练习:だでぢ だどづ ぢでだ づどだ でだぢづ でどだぢ ぢだづでど
ヂデダ ヅドダ ダデヂ タドヅ ツヂダデ チダドデ ドデヅダヂ

「ば」行浊音:由辅音[b]和「あ」行五个元音构成。

发音练习:ばべび ばばぶ びべば べばぶ べばぶび ばべぶば ぶばべび
ビベバ ブバボ バベビ ブボベ ビフバベ ホブババ ビベボバ

半浊音:只有一行,由辅音[p]和「あ」行五个元音构成。

发音练习:ぱべぴ ひまぷ ふへぱ へまひま へまぱび ふへまぱび
ピヘパ フボピ ホパペ ポヒパペ ヒパボペ ヒパボペ

(2) 要掌握特殊音节——拨音「ん」、促音「っ」和长音的发音规则。

拨音「ん」是鼻辅音,它不会出现在一个单词的词头,发音时受前后读音环境的影响很大。

拨音「ん」后续「ま」「ば」「ぱ」行假名时,发[m],例如:さんま しんみつ にんむ;后续「た」「だ」「な」行假名时,发[n],例如:かんたい えんとつ せんぬき;后续「か」「が」行假名时,发[ng],例如:ハンカチ きんこ りんご てんき。

促音用小写的「っ」表示。是一种顿挫音节,本身不发音,为做好发其后辅音的准备,造成相当于一个音节长度的无声状态。一般出现在「か」「さ」「た」「ば」行的假名之前。根据发音部位不同,又可以细分为:

a. 舌尖促音

这时候促音一般出现在「さ」行和「た」行假名之前。由于「さ」行和「た」行的假名中,辅音[s]和[t]都是靠舌尖的发音来实现的,因此称为舌尖促音。例如:

いっさい(一切) いっしん(一心) いっせい(一齐) いっそう(更加)

いったい(到底) いっとう(一封) いってい(一定) いっとう(一等)

b. 喉头促音

这时候促音一般出现在「か」行假名之前。由于「か」行假名中,辅音[k]是靠喉部的发音来实现的,因此称为喉头促音。例如:

いっかい(一楼) すっきり(清爽) いっこう(一向) てっこう(钢铁)

c. 双唇促音

这时候促音一般出现在「ば」行假名之前。由于「ば」行假名中,辅音[p]是一种双唇无声爆破音,因此称为双唇促音。例如:

いっぱつ(一下) いっぴん(绝品) いっぶく(稍事休息) いっぺん(一次)

要特别注意日语长音的构成,长音在日语词汇里还有区分意思的作用。当「あ」段假名后面出现「あ」、「い」段假名后面出现「い」、「う」段假名后面出现「う」、「え」段假名后面出现「え」或「い」、「お」段假名后面出现「お」或「う」时,要将前一个假名的元音拉长一拍,这时后面的假名发音仅仅起到一个长音符号的作用,而不能与前面的假名分开单独念。另外,外来语中的长音用横线「一」表示。请看下面的词例,划线部分表示要念作长音。如:

おかあさん(母亲) しいたけ(香菇) くうき(空气) えいい(锐意) こうそく(高速) コーラ(可乐)

(3) 音拍的概念

日语连续发音时,每个音节的音长大致相等。这个音长就叫“音拍”(モーラ),音拍可以说是日语音节构造中的一个非常重要的概念。简单地讲所谓的“音拍”就是日语的一种节奏感。特别是掌握特殊音节(拨音、促音、长音)的节奏,对说好日语至关重要。

(4) 元音弱化(清化)

元音弱化现象实际上是为了发音方便而自然形成的一种规律。日语中,当元音「い」和「う」出现于两个辅音之间时,就会发生元音「い」和「う」的弱化现象。例如,「つくえ」的「つ」,「ひとつ」的「ひ」,都发生了元音弱化的现象。元音弱化是元音由声带振动变成声带不振动,但保留其舌位、口形和音长的一种习惯,它能使日语的语调流畅悦耳,反之会让人感觉呆板生硬。

(5) 日语词的词调

日语的声调变化发生在假名与假名之间,一个假名代表一个音拍(包括表示促音、拨音和长音的假名,但不包括表示拗音的「や」「ゆ」「よ」)。日语的声调标注方法很多,但最常用的是画线法和数码法。新版《标准日本语》教材中用的是画线法,这种方法的优点是具有直观性,标注语流中的音调也非常方便。这里主要补充介绍一下更为常用的词调数码标注法,按照假名发音时音拍的高低,可以分为以下几种词调。

◎ 号音:第一拍低,以下各拍都高。

① 号音:第一拍高,以下各拍都低。

② 号音:第二拍高,第一拍和第三拍以下都低。

③ 号音:第二、三拍高,第一拍和第四拍以下都低。

④ 号音:第二、三、四拍高,第一拍和第五拍以下都低。

⑤ 号音:第二、三、四、五拍高,第一拍和第六拍以下都低。

⑥ 号音:第二、三、四、五、六拍高,第一拍和第七拍以下都低。

.....

◎号就是第一个音拍低,其余的音拍高。如:いく ◎号就是「い」发音低,「く」则升上去。就如音乐的唱名“1 2”。①号就是第一个音拍高,其余的音拍低。正和◎号相反。如:はし ①号就是「は」发音高,「し」则降下去。就如音乐的唱名“2 1”。其余的发音(②号以后的)则是第一个假名和第二个假名用◎号读,然后从标注的数字之后的那个假名开始下降。如:さむい ②号就是「さ」和「む」按◎号读,然后从第3个假名降下去,如音乐唱名中的“1 2 1”。

总之,除了◎号和①号外,其余的都在标注数字的后一个假名上降下去。标注为③则从第四个假名下降,标注为④则从第五个假名开始下降,依此类推。日语的词调属相对高低型,在第一拍和第二拍之间肯定有变化,一个词中不会有两个以上的起伏,词调的种类为单词的音节数加一。日语的词调具有区别词义的作用,这点和汉语的声调一致。但汉语的“四声”标记对象是一个音节,而日语的词调却体现在不同的音节之间。

(6) 近似音辨析

以下几组假名的形态以及发音都很相似,需要注意和区别使用。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ①「く」和「へ」 | ②「す」和「ち」 | ③「こ」和「に」 |
| ④「ぬ」和「ね」 | ⑤「さ」和「き」 | ⑥「た」和「な」 |
| ⑦「ね」和「れ」 | ⑧「は」和「ほ」 | ⑨「ま」和「も」 |

(7) 拗音

拗音是由「い」段假名中除「い」之外的「き」「し」「ち」「に」「ひ」「み」「り」「ぎ」「じ」「び」「ぴ」等假名和复元音「や」「ゆ」「よ」合成的音节,发音时只占一个音拍的时间。还要掌握拗长音的构成和发音要领。

第一单元 小李赴日

第1課 李さんは中国人です

一、重点词汇解析

1. 出迎え(名)迎接。
 - 出迎えはいりません。/不必来接。
 - 出迎えを受けます。/受到迎接。
2. どうも(副)实在,真的,非常。
 - どうもすみません。/实在对不起。
 - どうもありがとう。/多谢了。
 - 今日はどうも寒い。/今天真冷。
3. あっ(感)(吃惊、意外发现时)啊! 哎呀!
 - あっ、火事です。/哎呀,起火了!
 - あっ、痛い。/啊,好疼!
4. どうぞ(副・感)请。
 - どうぞよろしくお願いします。/请多多关照。
 - お茶をどうぞ。/请喝茶。

二、语法句型详解

1. 体言は体言です。

「…は…です」是判断句的句型。「は」和「です」的前面都是体言,即:“体言は+体言です”,表示“……是……”。这里的体言是指:名词、数量词和代词。

这里的「は」是提示助词。不读作“ha”,而要读作“wa”。在本课中「は」接在体言的后面,与前面的体言一起构成句子的主体。「です」是敬体助动词,表示判断并构成敬体句。

 - 私は大学生です。/我是大学生。
 - ジョンさんはアメリカ人です。/约翰先生是美国人。
2. 体言は体言ではありません。

「…は…ではありません」是判断句「…は…です」的否定形式,「は」和「ではありません」的前面都是体言,即:“体言は+体言ではありません”,表示“……不是……”。

 - 私は大学生ではありません。/我不是大学生。
 - 田中さんは会社員ではありません。/田中不是公司职员。
3. 体言は体言ですか。

「…は…ですか」是判断句「…は…です」的一般疑问句形式,表示“……是……吗?”。

一般疑问句中不使用疑问词,针对这样的问句首先需要做出肯定或否定回答。肯定回答时先说「は

い」;否定回答时先说「いいえ」。

这里的「か」是语气助词,用在句子的末尾表示疑问的语气并构成一般疑问句或特殊疑问句。在日语中用了「か」之后一般不再使用“?”,而是直接用“。”来结句。

○ 鈴木さんは会社員ですか。/铃木是公司职员吗?

○ あの方はどなたですか。/那位是哪一位?

这里「はい」表示:

① 表示被叫到名字时的应答声。唉;有,到,是。

○ 一木村さん!/(现在开始点名。)木村同学!

一はい。/到!

② 表示同意。是的。口语中还可以说「ええ」(声调向下)。

○ 一王さんは社員ですか。/王小姐是公司职员吗?

一はい、そうです。/是的,她是。

③ 表示唤起别人的注意。喂,好。

○ はい、これでよろしいです。/好,这样就行。

「いいえ」这里用于否定的回答,表示“不”“不对”。

○ 一王さんは会社員ですか。/小王,你是公司职员吗?

一いいえ、私は会社員ではありません。/不,我不是公司职员。

○ 一ありがとうございます。/谢谢。

一いいえ、どう致しまして。/不,不用谢(不客气)。

4. 体言の体言。

「の」是格助词,可以连接体言,“体言+の+体言”的形式构成定语,表示上下两个体言之间的关系。如:所有、所属、性质、数量、对象、时间等,还可以表示同位的关系。相当于中文的“的”,有时也可以不翻译。

如:私の本/我的书(所有)、図書館の本/图书馆的书(所属)、日本語の勉強(对象)/日语的学习(对象)、校長の田中/校长田中(同位语)。

5. すみません。

这是一句常用的话,除了表示道歉之外,打搅对方或有事求助于对方时也可以用其开口。表示道歉时可以翻译为“对不起”,而打搅对方或求助于对方时可以灵活翻译为“不好意思、请问……”等。「すみません」和「ごめんなさい」在一般场合时使用,如打断别人说话,不小心踩到他人等,有时也可仅为引起他人注意,多为平辈之间。「ごめんね」用于比较随便的场合,多为女性使用。「悪かったね」用于比较随便的场合,多为男性使用。「申し訳ありません」是有礼貌的说法,一般是下级对上级、晚辈对长辈、学生对老师道歉时使用。

○ すみません、王さんですか。/请问你是王先生吗?

○ A: お持ちしませんか。/我来拿吧!

B: すみません。/谢谢。

6. ありがとうございます/ありがとうございました。

这两句是致谢语,相当于汉语的“谢谢”,还可以在前面加上副词「どうも」,表示“非常感谢”,这两句话的时态不同。「ありがとうございます」常用于熟人或客户之间,这里除了感谢之外,尚有“请你以后也多加关照”之意。对于那些非熟人和一次性的“恩惠授受”结束时,大多使用「ありがとうございました」。

7. 日语各种人称的表达。

类别 人称	1	2	3
第一人称 (自称)	わたくし(我) わたくしたち(我们) われわれ(我们)	わたし(我) わたしたち(我们)	ぼく(我) ぼくたち(我们)
第二人称 (对称)	あなた(您) あなたがた(您们)	あなた(你) あなたたち(你们)	きみ(你) きみたち(你们)
第三人称 (他称)	近称 この方(这位) この方々 (这几位)	この人(这个人) この人たち (这几个人)	かれ 彼(他) かのじょ 彼女(她) かれ 彼ら (他们) かのじょ 彼女たち (她们)
	中称 その方(那位) その方々 (那几位)	その人(那个人) その人たち (那几个人)	
	远称 あの方(那位) あの方々 (那几位)	その人(那个人) その人たち (那几个人)	
不定称	どなた (哪位)	どの人 (哪个人) だれ (谁)	

表中第1类的人称代词中,第一人称含有自谦的语气,第二、第三人称和不定称含有尊敬和郑重的语气,用于敬称。“方”^{かた}替代“人”^{ひと},用在需要尊敬的人物身上。第2类的人称代词用于一般的场合。但是,日语在对话中除了自我介绍或强调时会使用第一人称之外,习惯上在提到自己的事情时会省略第一人称“わたし”。第二人称“貴方(你)”^{あなた},除了较亲昵的关系(如恋人或夫妻之间)以外也很少使用,而是使用“～さん”来称呼对方。第三人称“彼(他)”^{かれ}“彼女(她)”^{かのじょ}还有“男朋友”和“女朋友”的意思,所以一般使用得不多。第3类的人称代词,用于上对下或同辈的亲友之间。要注意日语的人称代词比汉语的多,但使用的频率却比汉语低得多。

8. 自我介绍的表达方式。

- ① はじめまして、～と申します。/初次见面,我叫～。
- ② どうぞよろしく願います。/请您多多关照。
- ③ こちらこそ、どうぞよろしく願います。/哪里哪里,我才要请您多多关照。
- ④ これはわたしの名刺です。/这是我的名片。

三、自我测试

一、次の片仮名を平仮名にかえなさい(请将下面的片仮名改写为平仮名)。

テキスト テスト ナイフ トイレ ナイロン カメラ レストラン
メキシコ サンフランシスコ ワシントン

二、次の平仮名を片仮名にかえなさい(请将下面的平仮名改写为片仮名)。

さかな ある いる いぬ かく きたない けいさつ しいたけ すこし
せかい

三、括弧に適当な平仮名を入れなさい(在括号内填入适当的平假名)。

あい()え() かきくけ() さ()す()()
たちつ()と な()ぬね() はひ()()ほ
ま()む()() やい()え() ()りる()()
わいうえ()

四、括弧に適当な片仮名を入れなさい(在括号内填入适当的片假名)。

ア()ウエオ カキ()ケコ サシス()ソ タチ()テト
()ニヌネノ ハヒ()ヘホ マミ()メモ ()イユエヨ
()リルレ() ワイウエ()

だい か ほん 第2課 これは本です

一、重点单词解析

1. 会社(名)企业、公司。
 - 株式会社。/股份公司。
かぶしきがいしゃ
 - 合弁会社。/合资企业。
ごうべんがいしゃ
2. 家族(名)家族、家人。
 - 家族制度。/家族制度。
かぞくせいど
 - 五人家族。/五口之家。
ごにん かぞく
3. えっ(感)(意外、吃惊时发出的声音)啊,(反问)什么?
 - えっ、あの方は社長ですか。/啊? 那位是社长吗?
かた しやちょう
 - —これですか。/是这个吗?
 - えっ。/啊!
4. わあ(名、副)(吃惊、感叹等时发出的声音)哎呀、啊!
 - わあ、大変です。/哎呀,不得了啦!
たいへん
 - わあ、嬉しいです。/啊,真高兴!
うれ

二、语法句型详解

1. これ/それ/あれは体言(名词)です。

指示代词作主题的判断句,表示“这/那/那是……”。事物指示代词「これ、それ、あれ、どれ」。「これ、それ、あれ、どれ」属于“コ・ソ・ア・ド系”的词汇,它用来指代事物,在使用时要分清不同的指代场合。「これ」(代)这个。「これ」「それ」「あれ」三个词是指代事物的指示代词。分别相当于汉语的“这个”“那个”“那个”。“これ”一般是指身边的物品或离自己比较近的物品(说话人所属范围内的事物);「それ」则相对的是指说话的对方身边的物品或离对方比较近的物品(听话人所属范围内的事物);「あれ」则是指离双方都比较远的物品(会话双方以外的事物)。

- これは私の本です。/这是我的书。
わたし ほん
 - それはあなたの荷物ですか。/那是你的行李吗?
にもつ
 - あれは何ですか。/那是什么?
なん
- 一般来说,在对话中用「これ」提问,则用「それ」回答;用「それ」提问,则用「これ」回答;用「あれ」提问,还是用「あれ」回答。「どれ」用来针对「これ」「それ」「あれ」提问,回答时根据实际情况选择。例句:
- 甲:これはケーキですか。/这是蛋糕吗?
乙:はい、それはケーキです。/是的,那是蛋糕。
 - 甲:それはりんごですか。/那是苹果吗?
乙:はい、これはりんごです。/是的,这是苹果。
 - 甲:あれはビールですか。/那是啤酒吗?
乙:はい、あれはビールです。/是的,那是啤酒。
 - 甲:英語の新聞はどれですか。/英语报纸是哪一份?
えいご しんぶん

乙: 英語の新聞はこれ(それ、あれ)です。/ 英语报纸是这份(那份、那份)。

2. この/その/あの名词は体言です。

判断句, 表示“这(个)/那(个)/那(个)……是……”。

「この、その、あの、どの」是连体词。连体词是日语中特有的一种词类, 它不能单独使用, 必须后续体言才可以在句子中充当成分。

○ あの人^{ひと}はとても親切^{しんせつ}です。/ 那个人非常热情。

○ その建物^{たてもの}は大学^{だいがく}のゲストハウスです。/ 那个建筑物是大学的招待所。

※连体词和其所修饰的体言之间可以有其他修饰语存在。

○ あのきれいな花^{はな}は何^{なん}の花^{はな}ですか。/ 那个漂亮的花是什么花?

○ あの高い建物^{たか たてもの}は大学^{だいがく}の図書館^{としょかん}です。/ 那个高的建筑是大学的图书馆。

一般来说, 在对话中用「この～」提问, 则用「その～」回答; 用「その～」提问, 则用「この～」回答; 用「あの～」提问, 还是用「あの～」回答。「どの～」是特殊疑问词, 回答时既可以用「この、その、あの」+ 名词来回答, 也可以直接用「これ」「それ」「あれ」来回答。例句:

○ 甲: このノート^{すずき}は鈴木^{すずき}さんのですか。/ 这本笔记本是铃木的吗?

乙: はい、そのノート^{すずき}は鈴木^{すずき}さんのです。/ 是的, 那本笔记本是铃木的。

○ 甲: その辞書^{じしよ}はイタリア語^ごのですか。/ 那本词典是意大利语的吗?

乙: いいえ、この辞書^{じしよ}はイタリア語^ごのではありません。/ 不, 这本词典不是意大利语。

甲: イタリア語^ごの辞書^{じしよ}はあれです。/ 不, 这本词典不是意大利语的。意大利语的词典是那本。

○ 甲: あのテレビ^{テレビ}はカラーテレビ^{テレビ}ですか。/ 那台电视机是彩色电视机吗?

乙: はい、あのテレビ^{テレビ}はカラーテレビ^{テレビ}です。/ 是的, 那台电视机是彩色电视机。

○ 甲: どのかばん^{やまだ}が山田^{やまだ}さんのですか。/ 哪个包是山田的?

乙: これです。/ 是这个。

※「どれ」和「どの」。「どれ」用来指代「これ」「それ」「あれ」, 可以单独使用。「どの」是连体词, 不能单独使用, 一定要采用「どの」+ 名词的形式。例句:

○ A: 田中^{たなか}さんの本^{ほん}はどれ^{どれ}ですか。/ 田中先生的书是哪一本?

B: これです。/ 是这本。

○ A: 田中^{たなか}さんの本^{ほん}はどの本^{ほん}ですか。/ 田中先生的书是哪一本书呢?

B: この本^{ほん}です。/ 是这本书。

3. 体言のです。

与上一课「の」作定语用法稍有不同。这里的「の」, 从形式上来看是“体言+の+です/ではありません”, 「の」不在两个体言中间。但是看一看上下文, 很快就能发现实际上「の」后面的这个名词和前文中是完全相同的。也就是说, 这里的「の」后面省略了一个名词以避免重复。这个「の」被称为“准体助词”, 关系着整句话的意思是否通顺, 所以不能漏掉。例句:

○ この辞書^{じしよ}は私^{わたし}のです。/ 这本词典是我的。

○ そのペン^{ペン}は田中^{たなか}さんののです。/ 那支钢笔是田中的。

○ あの新聞^{しんぶん}は英語^{えいご}ののです。/ 那份报纸是英语报纸。

4. 誰^{だれ}ですか。/ 何^{なん}ですか。

特殊疑问句, 表示“是谁?”/“是什么?”。

※誰^{だれ}(だれ)是表示人称的疑问代词, 相当于“谁”。更有礼貌的表达方式是「どなた」, 相当于“哪一

位”。例句：

○ A: あの人^{ひと}はだれですか。/那个人是谁？

B: あの人^{ひと}は留^{りゅう}学^{がく}生^{せい}の山田^{やまだ}さんです。/那个人是留学生山田。

○ A: あの方^{かた}はどなたですか。/那位是哪一位？

B: あの方^{かた}は校^{こう}長^{ちょう}の李^り先生^{せんせい}です。/那位是李校长。

○ これはだれのペン^{ペン}ですか。/这是谁的笔？

※本课中的「何」是特殊疑问词，读作「なん」，可以针对物体和内容提问，相当于“什么”。例句：

○ これは何^{なん}ですか。/这是什么？

○ この新聞^{しんぶん}は何^{なん}の新聞^{しんぶん}ですか。/这份报纸是什么报纸？

○ あれは何^{なん}の辞書^{じしょ}ですか。/那是什么词典？

5. 数量词(数詞)。日语中表示数量或顺序的词叫做“数詞”，相当于汉语中的数量词。“数詞”属于体言，具有与名词相同的语法性质，但是“数詞”还有副词性用法，即可以不后续助词而直接修饰动词。

“数詞”分为基数词和序数词。表示数量的词叫基数词，如：一、二、三等；日语中没有专门表示顺序和等级的序数词，一般用“～番、～日、～号、第～”来表达。如：一番^{いちばん}(第一)、第三^{だいさん}、四回^{よんかい}目^め(第四次)等。

※日语里把“数詞”中数字的部分也叫做“本数詞”(也就是汉语中的数词部分)，把后面的量词叫做“助数詞”。日语数词的数法比较复杂。因此需要一一记住并掌握数字的读音，然后记住相应的量词，才能知道什么时候用什么读法、用什么量词。数字加上量词之后，还常常发生读音上的变化，虽然有一定的规律可循，但是只有通过大量的使用，达到一定的熟练程度之后才能理解和掌握。

※要注意数字当中的零可以不读，例如：

2002(读^{よみ}にせんに)、2020(读^{よみ}にせんにじゅう)、2200(读^{よみ}にせんにひゃく)。

※日文竖写时数字一般写成大写，读音与写成阿拉伯数字时一样。

6. 年龄的数法。数年龄时，用数字加上量词「歳^{さい}」(可以简写作「才^{さい}」)来表示。其中一到十岁有两种读音，二十岁是特殊的读法，要读作「はたち」，提问时用疑问词「何歳^{なんさい}」或「おいくつ」。

一歳 いっさい	一つ ひとつ	一岁
二歳 にさい	二つ ふたつ	二岁
三歳 さんさい	三つ みっつ	三岁
四歳 よんさい	四つ よっつ	四岁
五歳 ごさい	五つ いっつ	五岁
六歳 ろくさい	六つ むっつ	六岁
七歳 しちさい、ななさい	七つ ななつ	七岁
八歳 はちさい、はっさい	八つ やっつ	八岁
九歳 きゅうさい	九つ ここのつ	九岁
十歳 じゅっさい	十 とお	十岁
十一歳 じゅういっさい		十一岁
十四歳 じゅよんさい		十四岁
二十歳 はたち		二十岁

7. 「人」和「方」。「方」是「人」的敬称。「方」可以相应地翻译为“位”。例如：

この人^{ひと}/这个人。男^{おとこ}の人^{ひと}/男人。東京^{とうきょう}の人^{ひと}/东京人。

おふたり方^{かた}/(这)两位。この方^{かた}/这一位。田中^{たなか}さんという方^{かた}/姓田中的这位。

※「人」还可以表示“别人”“人品”“人手”“人才”等意思。例：人のうわさ/别人的传闻。人がいい/人品好。人が足りない/人手不够。

「方」还可以作为接尾词使用，表示“方法”等意思。例：書き方/写法。読み方/读法。言い方/说法。

三、自我测试

一、次の平仮名を片仮名にかえなさい(将下面的平假名改写为片假名)。

がいこく げんき いちがつ ひげ りんご ざせき ちず だいがく
でんわ ふた

二、次の片仮名を平仮名にかえなさい(将下面的片假名改写为平假名)。

ドア パンダ ピンク プラス マイナス ペン ポスト ビザ ピザ
ゼミ

三、次の漢字に振り仮名をつけなさい(为下面的日语汉字注音)。

雑誌 傘 辞書 時計 車 一年 会社 電話 本 靴

四、括弧に適切な助詞を入れなさい(助词填空)。

- (1) これ()ふくです。 それ()ふくです。
- (2) これ()ほんです。 これ()私()ほんです。
- (3) これ()なんですか。それ()李さん()にもつです。
- (4) あれ()なんですか。あれ()顧さん()ペンです。
- (5) 李さん()ノートはどれですか。李さんのノート()これです。

五、次の中国語を日本語に訳しなさい(汉译日)。

- (1) 我是日语专业二年级学生。
- (2) 小李也是日语专业二年级学生。
- (3) 这是我的行李。
- (4) 初次见面, 请多关照。
- (5) 这是什么? 那是小顾的衣服。

六、次の日本語を中国語に訳しなさい(日译汉)。

- (1) 王さんはどなたですか。
- (2) これは日本語の本です。
- (3) それも日本語の本です。
- (4) これはなんですか。それは李さんの服です。
- (5) はじめまして、どうぞよろしくお願いします。

だい 3 課 ここはデパートです

一、重点单词解析

1. 国(名)国家;故乡;地区。

○ お国はどちらですか。/你的家乡在哪儿?

○ 南^{みなみ}の国^{くに}。/南方。

2. 隣(名)邻居,隔壁;旁边;邻近,附近。

○ 隣^{となり}の家^{いえ}。/邻居。

○ 家は駅^{えき}の隣^{となり}です。/家住在车站附近。

○ フランスの隣^{となり}はドイツです。/法国的邻国是德国。

3. あのう(感)(用于搭话或想要引起对方注意的情况,也用于开始一个新的话题或说到难以启齿的事情的情况)喂,啊,嗯。

○ あのう、張^{ちやう}さん…/喂,小张……。

○ あのう、そろそろ帰^{かえ}りたいのですが。/嗯,我该回去了。

4. いくら(名)多少,多少钱。

○ このりんごは一個^{いっこ}いくらですか。/这种苹果多少钱一个?

○ 重^{おも}さはいくらですか。/有多重?

二、语法句型详解

1. ここ/そこ/あそこは名词です。

前面学习过事物指示代词「これ」「それ」「あれ」「どれ」,这一课学习了场所指示代词的用法。与事物指示代词的指代关系一样,「ここ」表示近称,离说话人较近的场所;「そこ」表示中称,离听话人较近的场所;「あそこ」表示远称,离双方都较远的地方;而「どこ」则表示疑问。这些指示代词里都有「こ」「そ」「あ」「ど」存在,我们把这样的一组词语叫做「こそあど」系词汇。「ここ」翻译为“这里”;「そこ」翻译为“那里”;「あそこ」翻译为“那里”;「どこ」是不定称,翻译为“哪里”。

在对话中用「ここ」提问,仍然用「ここ」回答;用「そこ」提问,仍然用「そこ」回答;用「あそこ」提问,还是用「あそこ」回答。「どこ」用来针对地点或场所提问,回答时根据实际情况即可。例句:

○ ここは私^{わたし}の部屋^{へや}です。/这里是我的房间。

○ そこは浴室^{よくしつ}です。/那里是浴室。

○ 甲:どこが靴^{くつ}の売り場^{うりば}ですか。/哪里是卖鞋的柜台?

乙:二階^{にかい}です。/在二楼。

○ 食堂^{しょくどう}はここです。/食堂在这里。

○ 事務所^{じむしょ}はどこですか。/事务所在哪里?

○ 本屋^{ほんや}は八階^{はつかい}です。/书店在八楼。